

### ■履修登録制限（2008年度入学者より適用）

年間で履修登録できる授業科目の単位数には、上限が定められています。

2010年度以前入学者	単位数
1年生	66単位
2年生	66単位
3年生	66単位
4年生	制限なし

※認定された科目の単位は除きます。

2011年度以降入学者	単位数
1年生	48単位
2年生	48単位
3年生	48単位
4年生	48単位

※教職課程、日本語教員養成課程、英文学学科副専攻の履修者は除きます。

※認定された科目の単位は除きます。

## 4. 学習の評価について

### (1) 評価基準

学習は、授業担当者の評価基準によって試験、平常点、レポート等で評価されます。

#### ■2007年度以前入学者

評価	合 格				不合格	失格
	A (NA)	B (NB)	C (NC)	P (N)		
評点	100～80	79～70	69～60	合格	59～0	
成績通知書	A (NA)	B (NB)	C (NC)	P (N)	D	S
成績証明書	A (*A)	B (*B)	C (*C)	P (* )	表示されない	

単位認定された科目は評価にNが付きます（証明書は\*で表示されます）。

評価保留の科目はIと表示されます。

評価が不合格、または失格、放棄したために単位が修得できなかった場合は、再度その授業科目を履修し単位を修得することができます。

#### ■2008年度以降入学者

評価	合 格					不合格	失格
	A (NA)	B (NB)	C (NC)	D (ND)	P (N)		
評点	100～90	89～80	79～70	69～60	合格	59～0	
成績通知書	A (NA)	B (NB)	C (NC)	D (ND)	P (N)	F	S
成績証明書	A (*A)	B (*B)	C (*C)	D (*D)	P (* )	表示されない	

単位認定された科目は評価にNが付きます（証明書は\*で表示されます）。

評価保留の科目はIと表示されます。

評価が不合格、または失格、放棄したために単位が修得できなかった場合は、再度その授業科目を履修し単位を修得することができます。

#### ■失格「S」について

次のいずれかに該当する場合、評価は失格「S」となります。

- (1) 成績評価を行うために科目担当者が定めた要件を、試験の不受験、レポート等の課題の未提出、出席不足などにより満たさない場合。
- (2) 出席重視科目において、授業時間の3分の1より多く欠席した場合。
- (3) 平常点の科目において、授業時間の3分の1より多く欠席した場合、もしくは要求された課題で提出しないものがあつた場合（平常点の科目については、p.43を参照のこと）。
- (4) 試験、レポートもしくは卒業論文において不正行為があつたと認められた場合。

**(2) GPAについて (2008年度入学者より適用)**

GPAは、Grade Point Averageの略で、大学で修得した単位の成績評価の平均（1単位あたりのポイント）を表すものです。成績通知書に記載されます。

GPAは下表に従い計算し、それに各単位数を掛けて足した合計点を総単位数で割ってスコア化します。

算出方法：

$$\frac{4 \times A \text{の修得単位数} + 3 \times B \text{の修得単位数} + 2 \times C \text{の修得単位数} + 1 \times D \text{の修得単位数}}{\text{総履修登録単位数 (F「不合格」とS「失格」の単位数を含む)}}$$

評価	合格					不合格	失格
	A	B	C	D	P・N	F	S
ポイント	4	3	2	1	対象外	0	0

- ・放棄した科目は履修しなかったものとみなし、カウントされません。
- ・評価がP（合格のみの科目）とN（認定された科目）は対象外となり、カウントされません。

**(3) 進級基準 (2008年度入学者より適用)**

1年次から2年次までの修得総単位数が32単位に満たない者は、3年次に進級できません。学年は2年生に留まるので、程度Ⅲ以上の科目は履修できません。

**(4) 試験****■期末試験**

学期末に一定の試験期間を設けて行います。

**【受験資格】**

- イ. 履修科目の登録をしている。
- ロ. 授業料、その他の諸料金を納入している。
- ハ. 各学科で指定されている出席重視科目（p.41参照）については、授業時間数の3分の2以上出席している。

## 4. 評価

## ◆2008年度までの入学者

学習は、授業担当者の評価基準によって試験、平常点、レポート等で評価されます。

評価	合格				不合格	失格
	A (NA)	B (NB)	C (NC)	P (N)	D	S
評点	100～80	79～70	69～60	合格	59～0	
成績通知書	A (NA)	B (NB)	C (NC)	P (N)	D	S
成績証明書	A (*A)	B (*B)	C (*C)	P (* )	表示されない	

単位認定された科目は、評価にNが付きます。(証明書は\*で表示されます。)

評価が不合格、または失格、放棄したために単位が修得できなかった場合は、再度その授業科目を履修し単位を修得することができます。(Iは評価保留です。)

## ◆2009年度以降の入学者

学習は、授業担当者の評価基準によって試験、平常点、レポート等で評価されます。

評価	合格					不合格	失格
	A (NA)	B (NB)	C (NC)	D (ND)	P (N)	F	S
評点	100～90	89～80	79～70	69～60	合格	59～0	
成績通知書	A (NA)	B (NB)	C (NC)	D (ND)	P (N)	F	S
成績証明書	A (*A)	B (*B)	C (*C)	D (*D)	P (* )	表示されない	

単位認定された科目は、評価にNが付きます。(証明書は\*で表示されます。)

評価が不合格、または失格、放棄したために単位が修得できなかった場合は、再度その授業科目を履修し単位を修得することができます。(Iは評価保留です。)

※GPAについて (2009年度入学者より適用)

GPAは、Grade Point Averageの略で、大学院で修得した単位の成績評価の平均(1単位あたりのポイント)を表すものです。成績通知書に記載されます。

GPAは下表に従い計算し、それに各単位数を掛けて足した合計点を総単位数で割ってスコア化します。

算出方法：
$$\frac{4 \times A \text{の修得単位数} + 3 \times B \text{の修得単位数} + 2 \times C \text{の修得単位数} + 1 \times D \text{の修得単位数}}{\text{総履修登録単位数 (F「不合格」とS「失格」の単位数を含む)}}$$

総履修登録単位数 (F「不合格」とS「失格」の単位数を含む)

評価	合格					不合格	失格
	A	B	C	D	P・N	F	S
ポイント	4	3	2	1	対象外	0	0

- ・放棄した科目は、履修しなかったものとみなし、カウントされません。
- ・評価がP(合格のみの科目)とN(認定された科目)は対象外となり、カウントされません。